

令和7年度当初予算（案） における主要な事業

◆大牟田市一般会計予算規模◆

令和7年度当初予算 633億6千万円
(前年度比27億6千万円増)



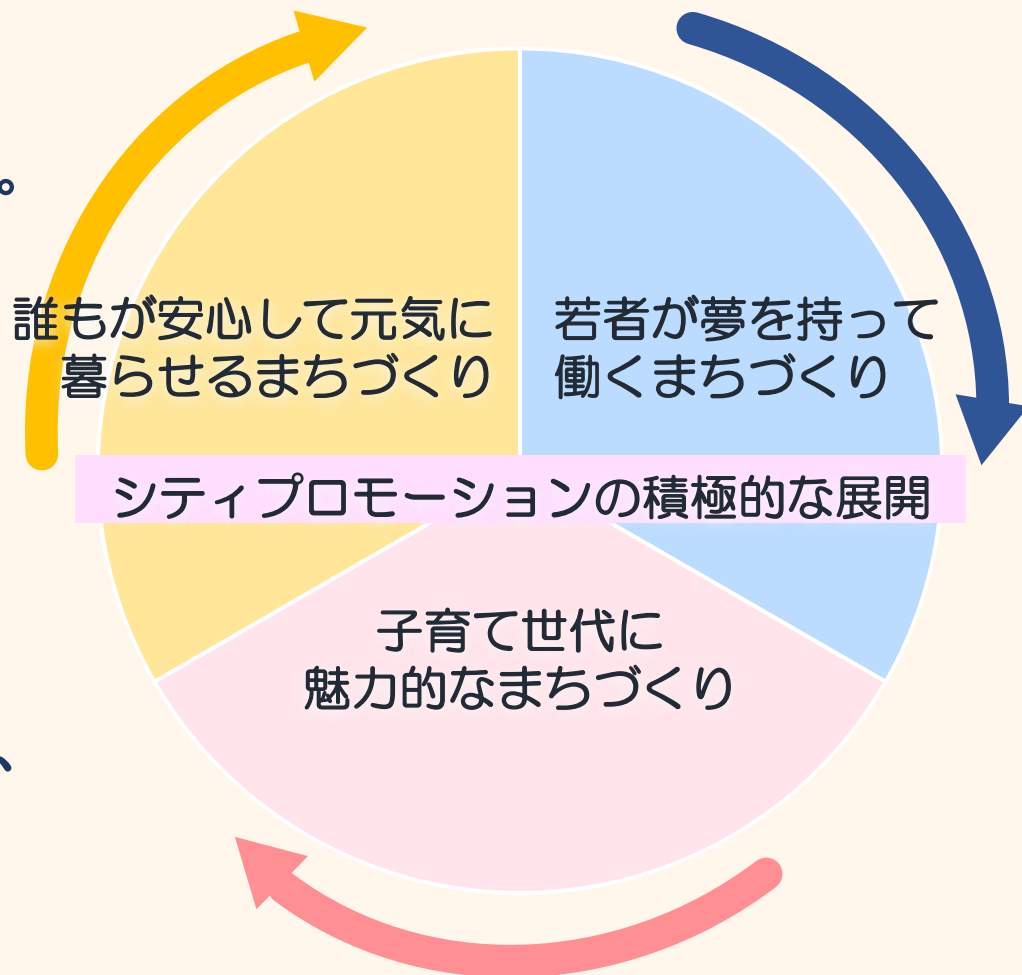
令和7年度 市の方針と主要な事業

3つのまちづくりによる好循環を生み出すことで、将来を担う子どもたちが、この豊かな大牟田で安心して仕事をしながら生活できるようなまちを目指します。

加えて「まちなか再生による活性化」や「災害につよいまちづくり」により、安心・安全に生活ができ、市内外の方にとって魅力的なまちの実現に向けて取り組みます。

これまで以上に事業の選択と集中を進め、計画的に事業を実施することにより、効果的で効率的な行財政運営を推進します。

3つのまちづくりで生み出す好循環



若者が夢を持って働くまちづくり

企業誘致の推進と地域企業支援の強化

●企業誘致の推進（所管課）産業振興課

新大牟田駅産業団地や民間所有の工場適地などへの企業の誘致を進めるとともに、民間のノウハウを活用したIT関連企業の誘致に取り組み、新たな雇用の創出、税収の確保、市内企業との取引拡大など地域経済の活性化を図ります。

（企業誘致推進事業 52,981）

●地域企業の支援（所管課）産業振興課

イノベーション創出拠点「^{アウレア}aurea」内に設置した大牟田市ビジネスサポートセンターにおいて、生産性向上や技術開発、販路開拓、DX対応など、中小企業が抱える様々な課題に対して、各種支援機関と連携を図りながら、相談・支援の充実に取り組みます。

（企業競争力強化促進事業 10,000、ビジネスサポートセンター事業 7,000、商品開発・販路開拓支援事業 8,300）

イノベーション創出の推進

●イノベーション創出の促進（所管課）産業振興課

イノベーション創出拠点「^{アウレア}aurea」を中心に、IT関連企業の誘致に取り組むとともに、産学官金等の関係機関と連携し、デジタル人材の育成や地域企業のIT導入支援など、イノベーション創出に向けた取組を一体的に進めます。

（イノベーション創出促進事業 11,098）



※ビジネス交流会

企業の人材確保支援

●地域企業への就業促進（所管課）産業振興課（連携課）広報課

関係団体や市内高校等と連携し、企業合同面談会や合同会社説明会、学校向けの企業見学会、産業フェスタ等を実施します。

あわせて、市内中小企業等に就職した若者に対する奨学金の返還や賃貸住宅の家賃の一部支援などを行い、地域企業への就業促進を図ります。

（おおむね100若者未来応援事業 18,979、地元就職者奨励事業 7,820、地域企業就業促進事業 8,746）



※企業合同面談会

意欲ある農業者の支援

●新規就農者育成（所管課）農林水産課

新規就農を促進するため、空きハウス等の施設及び農地確保のための支援制度を創設するとともに、認定新規就農アドバイザーによる安定的な営農に向けた支援を行います。

あわせて、農業用施設の整備や農業用機械の導入等への支援を行います。

（新規就農支援事業 19,250、担い手育成事業 13,300、スマート農業機械等導入支援事業 5,000）



子育て世代に魅力的なまちづくり

安心して出産・子育てができる環境の整備

● 学童保育所・学童クラブの待機児童解消

(所管課) 子ども育成課

学童保育所・学童クラブの待機児童ゼロを目指し、学童保育所の整備を行うとともに、定員を超えて受入れを行う施設への運営費の上乗せ補助、認定こども園等での夏休みの預かり事業等を実施します。

(学童保育所等待機児童対策事業 254,394)



※夏休み児童預かりの様子

● 子ども医療の支援 (所管課) 子ども家庭課



0歳から中学3年生までの子どもを対象とした通院および入院医療費の自己負担分の一部を助成します。就学前までを無償とし、通院に係る小中学生の自己負担額をワンコイン(500円)とする支援を行います。

(子ども医療費助成事業 394,856)

● 出産・入学おめでとうセットの提供

(所管課) 市民生活課、指導室

子どもの出生をお祝いするため、記念品を贈呈するとともに、保護者の家計負担軽減のため、入学時に必要な学用品等の一部を贈呈します。(出産祝品贈呈事業 2,500、新入学祝品贈呈事業 9,762)

● 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援

(所管課) 子ども家庭課



※マタニティ＆ママのほっとスペース

妊娠期から子育て期にわたり各種相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導など、保健や医療、福祉等の連携による切れ目ない支援を継続します。

特に、妊娠期から出産・子育てまで、身近な伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に行います。

(母子保健相談支援事業 15,038、妊婦のための支援給付事業 65,547ほか)

● 給食費の保護者負担の軽減 (所管課) 学務課

小・中・特別支援学校において、物価高騰による保護者負担の軽減のため、学校給食費の支援を行います。

(学校給食費負担軽減事業 173,490)

● 公立保育所の充実 (所管課) 子ども育成課

市内で唯一の公立保育所(天領保育所)の役割を引き続き果たしていくため、機能の充実や施設の老朽化への対応等について検討し、公立保育所の整備計画を策定します。

(公立保育所整備計画策定事業 14,850)

● 子育て世帯の住宅改修への支援 (所管課) 建築住宅課

子育て世帯の住宅改修に係る経済的な負担軽減を図るため、工事費用の一部について支援を行います。

(子育て世帯住宅改修支援事業 1,000)

子育て世代に魅力的なまちづくり

学校教育の充実

●学力の向上（所管課）学校教育課、指導室

小・中学校に非常勤講師を派遣し、習熟度別や課題別の少人数授業を実施します。

あわせて、スタディサポーターの派遣や学力向上アドバイザーによる授業改善に向けた指導助言、デジタル教科書の活用、タブレット端末で利用できるドリル教材の活用などを進め、児童生徒の学力の向上を図ります。

（きめ細かな学習指導充実事業 37,704、学力ブラッシュアップ推進事業 19,113）

●小中一貫教育の推進

（所管課）学校教育課、学務課、学校再編推進室

小中一貫教育制度の導入を進め、義務教育9年間を見通した教育課程に基づく指導を行います。あわせて、地域学校協働活動推進員を配置し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進します。これらを通して、学力の向上や心身の健全な育成、「中1ギャップ」や不登校の解消を目指すとともに、学校・家庭・地域の「つながり」を深め、「地域とともにある学校づくり」を推進します。

また、義務教育学校の設置に向けた取組を進めます。

（小中一貫教育推進事業 35,185、義務教育学校設置推進事業 24,000）



※小中交流事業「ようこそ！先輩」

●子どもたちが将来を考える機会の提供（所管課）指導室

中学生が将来を考え始める時期に、地元企業での職業体験等を行うことにより、将来の進路や職業選択について考える機会を提供します。

また、地元企業の魅力を知ること、地域社会の一員としての意識を高めるとともに、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意欲などを養います。

（キャリア教育支援事業 800）



※企業担当者から説明を受ける様子

●誰一人取り残さない学びの保障（所管課）指導室

校内教育支援センター「ハートフルルーム」や、学校外の居場所「サテライトスペース」を運営し、児童生徒の多様な学びの場を確保するとともに、スクールカウンセラーによる心のケアや、学習指導員による学びの支援を行います。

また、社会福祉の専門的知識・技術を有するスクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関と連携を図りながら、児童生徒や保護者等への支援をはじめ、教育相談の充実を図ります。

夜間中学「ほしぞら分校」においては、学び直しを支援するとともに、「学びの多様化学校」としての円滑な運営を図ります。

（ハートフルスクールプロジェクト推進事業 35,887、教育相談充実事業 41,889）

●SDGs/ESDの推進（所管課）指導室

（連携課）防災危機管理室、世界遺産・文化財室、生涯学習課、環境保全課、教育みらい創造室

小・中・特別支援学校がそれぞれの地域特性を活かしながら行う、世界遺産・環境・福祉・防災・減災等の特色ある教育活動を支援し、持続可能な社会の創り手の育成を目指します。

（SDGs/ESD推進事業 2,000 ほか）

誰もが安心して元気に暮らせるまちづくり

健康づくり・フレイル予防

●健康づくり・フレイル予防の推進 (所管課) 健康づくり課

ウォーキング等の運動の促進や健康に関する測定・相談などを行い、健康づくり活動に継続的に取り組む市民の増加を目指します。

また、様々なフレイル予防活動を推進し、誰もが生涯にわたって元気に暮らすための健康づくりを促進します。

(健康づくり推進事業 1,000、フレイル予防事業 4,926)



※健康フェアの様子

誰もが安心して移動できる公共交通

●公共交通の利用促進に向けて

(所管課) 国県道路・地域交通対策課 (連携課) 観光おもてなし課

動物園や普光寺などの観光地に路線バスで訪れた人への記念品配布や、おおむた「大蛇山」まつり開催時の路線バス運賃割引などの利用促進イベントを実施し、観光施策と連携しながら、路線バスをはじめとする公共交通の利用促進を図ります。(公共交通運行対策事業 900)

●地域のニーズに応じた生活交通

(所管課) 国県道路・地域交通対策課

誰もが安心して移動できる持続可能な公共交通サービス体系の構築に向け、地域のニーズに応じた生活交通の確保を支援します。(生活交通支援事業 3,235、地域交通利便性向上事業 1,276)



※バスの乗り方教室

介護人材の確保

●介護職員資格取得等の支援 (所管課) 福祉課

人材不足が生じている市内の介護及び障害福祉サービス事業所で働く介護職員の資格取得等に対し、必要な経費の一部を支援します。

(介護人材確保事業 2,000)

人と環境にやさしいまちへ

●子どもたちに美しい川や海を残すために (水洗化促進キャンペーン)

(所管課) 環境業務課、環境保全課、下水道課

公共下水道や合併処理浄化槽への切り替えに対する支援策や生活排水対策の重要性について広報・啓発の充実・強化を図り、各家庭の水洗化を促進します。(浄化槽設置整備事業など244,617、水洗化普及促進事業 73,000)

●新たなごみ処理施設の整備 (所管課) 環境総務課

令和10年7月の供用開始に向けて、大牟田・荒尾清掃施設組合による新たなごみ処理施設の整備を進めます。

(新たなごみ処理施設整備促進事業 235,279)

地域コミュニティの活性化

●校区まちづくり協議会の活動支援

(所管課) 地域コミュニティ推進課

防犯・防災活動や環境美化活動、子どもの居場所づくりなどの身近な地域課題の解決を図るため取り組まれている地域の活動を支援することで、地域コミュニティの活性化を目指すとともに、加入率の低下や担い手不足等の課題解消に向けた取り組みを進めます。

(地域コミュニティ推進事業 47,963)

空き家等の発生抑制と利活用

●空き家の利活用・流通促進 (所管課) 建築住宅課

空き家の利活用・流通を促進するため、空き家の所有者もしくは購入予定者に対し、家財処分等にかかる経費の一部を支援します。

(空き家対策推進事業 3,597、空き家家具道具有処分等支援事業 1,000)

まちなか再生による活性化

まちなかの活性化

●官民連携によるまちなかの再生・活性化

UDCおおむたと連携し、ハード・ソフトの両面から「まちなか再生未来ビジョン」の実現を進めます。

あわせて、若者主体のまちづくり活動を支援するとともに、ストックの活用・流通の促進を図るなど、まちなかの再生・活性化に取り組みます。

(官民連携まちなか再生推進事業 37,300、
若者発! つながるまちなかづくり事業
2,455)



※大牟田駅西口でのイベントの様子

● まちなかの空き家解消に向けて

(所管課) まちなか活性化推進室、建築住宅課

中心市街地の対象区域において、使用されず適正に管理されていない空家等の寄附を受け付け、解体を行う取組を実施するとともに、所有者自らが解体工事を行う場合の経費の一部を支援します。

(まちなかストック活用事業 6,459、老朽危険家屋等除却促進事業 15,300)

延命公園エリアの魅力創出

●総合体育館および延命公園エリアの整備

(所管課) スポーツ推進室、観光おもてなし課

延命公園エリアにおいて、令和6年4月に総合体育館「おおむたアリーナ」がオープンしました。今後、市民体育館跡地に新たな駐車場や芝生広場、インクルーシブ遊具を整備することにより、総合体育館をはじめ、動物園など延命公園周辺地区の各施設が一体となって誰もが利用しやすく魅力的な環境づくりを進めます。（総合体育館等整備事業（Ⅱ期）17,081、動物園整備事業210,000）

新たな庁舎の整備に向けて

●新庁舎および大牟田駅周辺エリアの整備

(所管課) 庁舎整備・組織改革推進室

新庁舎の速やかな供用開始に向け、新庁舎整備事業を着実に進めます。併せて既存庁舎跡地への代替公園の整備等を通じて大牟田駅周辺エリアの活性化に取り組みます。

令和7年度は庁舎整備基本計画の策定に着手するとともに、UDC
おおたなどの関係団体と連携しながら本館周辺エリアの価値向上に
努めます。（庁舎整備推進事業 22,842）



※イラストはイメージです



*イラストはイメージです

凡例：  新庁舎・新設立体駐車場  継続使用する庁舎  既存立体駐車場  本館



※延命公園エリアの整備イメージ

災害につよいまちづくり

●排水対策基本計画に基づく浸水対策の強化

(所管課) 都市計画・公園課、土木管理課、土木建設課、流域治水推進室、下水道課、施設課

排水対策基本計画に基づき、ハード・ソフトの両面から効果的・効率的な浸水対策を実施し、浸水被害の軽減に取り組みます。主な取組として、引き続き三川新ポンプ場の建設や白川ポンプ場のポンプ増設、船津新川の堤防嵩上げ工事、手鎌野間川の河川改良等を実施します。



※整備が進む三川新ポンプ場

(道路新設改良事業のうち 210,000、公園貯留施設整備事業 50,000、排水施設機能確保対策事業 63,000、都市下水路改良事業 130,000、河川改良事業 130,000、手鎌野間川河川改良事業 443,300、排水対策基本計画推進事業 26,200、公共下水道雨水対策事業 3,697,398)

●災害対応力の強化 (所管課) 防災危機管理室



※防災訓練の様子

(地域防災力強化事業 2,855、災害対策本部機能強化事業 11,911)

溢水の恐れがある河川や冠水の恐れがある道路について、水位計のデータ観測およびカメラ映像により大雨時に監視を行い、災害対応力の強化を図ります。

あわせて、災害対策本部設置運営訓練をはじめとした各種訓練の実施のほか、地域の防災訓練等による防災意識の向上や地域での避難所開設の支援等に取り組みます。

わたしたちのまちの魅力を もっと知ってもらうために

●シティプロモーションの推進 (所管課) 広報課

産業フェスタの開催などを通じて、本市の住みやすさなどの魅力を市民に広く発信します。

また、本市の知名度向上とイメージアップを図るため、マスコミやSNSに加え、新たなシティプロモーションサイトや今年度公開の映画「オオムタアツシの青春」を活用し、本市の魅力を市内外へ発信します。

(シティプロモーション推進事業 37,500)

●動物園の魅力向上 (所管課) 観光おもてなし課

飼育施設の整備を行うことで、動物福祉に配慮した飼育環境を整えとともに、来園者がより間近で動物の生き生きとした様子を観察するなどのイベントを通して、動物園の魅力向上とワンヘルス理念の啓発を図ります。

(動物園整備事業 210,000 (再掲))



※大牟田市動物園

●移住・定住の促進 (所管課) 広報課

お試し居住や様々なプロモーションを通して、本市の魅力である住みやすさを知ってもらうとともに、移住支援金制度による支援を行い、移住人口の増加を図ります。

また、市民、特に若い世代が本市の魅力を再認識し、郷土への愛着や誇りを醸成する機会を増やすことで、定住の促進を図ります。

(移住定住促進事業 17,700)

